

発行日：
令和7年11月10日



興濱だより

令和7年秋祭り号

発行責任者：
長澤 守



秋祭りを終えて

朝晩の冷え込みも一段と厳しくなりました。先月行われた魚吹八幡神社秋季例祭では、興濱の皆さまのご協力のもと、無事に終えることができました。今年も多くの方が参加し、笑顔あふれる二日間となりました。

可愛らしく美しい流し連、元気に綱練りをする子供たち、見守っていただいた子供会の親御様、勢いある興伸会、青年団、中学少年団の皆さん、梃子・根曳頭の力強さ、安全面でご協力いただいた興壮会の皆さん、檀尻曳行に欠かせない興声会の皆さん、見えない檀尻の下で鐘・太鼓を鳴らす囃子方の皆さん、そして沿道で声援を送る興濱の皆さんの笑顔：まさに地域がひとつになる瞬間でした。

檀尻曳き出しに際して、準備にご尽力いただきました隣保長の皆様に改めてお礼申し上げます。

宵宮はお旅提灯行列が勢いよく練り歩き、御旅頭はじめ興濱若集の勇ましい掛け声とたくさんさんの提灯の灯りが網干の夜空を照らしました。ご多忙の中、興濱住民と一緒に檀尻曳行や神興渡御までご参加いただいた前兵庫県議会議員の五島壮一郎様に感謝申し上げます。

二日目の昼宮は朝から冷たい雨が降り、残念ながら流しの巡行・宮入が中止となってしまいました。興濱住民の願いが届いたのか、昼から雨が上がり、宮入ではそれまでの寒さを吹き飛ばすような盛り上がりを見せてくれました。魚吹八幡神社大門前では筆頭氏子興濱の名に恥じない威風堂々たる檀尻宮入でした。

参加者の皆さま、そして温かく見守ってくださいました地域の方々に、心より感謝申し上げます。来年もまた、筆頭氏子興濱の絆を感じられる祭りにしていきたいでしょう。

10月21日(火)：宵宮 流し巡行、檀尻曳行、御旅提灯



長澤惣代



橋口元締



稲田元締



江端祭典委員長



五島前兵庫県会議員





10月22日(水)：昼宮 神輿還御、檀尻宮入、帰興

